

平成26年度事業計画書

特定非営利活動法人 フォレストサイクル元樹

事業実施の方針

活動5年目を迎え、設立当初から目標としていた自力事業活動による団体運営を確立させるべく、下記の三つの事業を柱に活動を計画しています。

1.「間伐材工房元樹」本格稼働 一間伐材加工品の開発・製作・普及

25年度にスタートした「ウッドブロック」の製作～普及活動において、仙台市内を中心とする宮城県内の複数の保育園や幼稚園等の子供関連施設とのネットワーク構築が出来つつある。施設で使う玩具や遊具だけでなく、棚やテーブル等の施設備品や食事用の器等も自然の木で出来たものを使いたいとのニーズも多く、25年度中にも施設経営者から「間伐材で〇〇を作れませんか？」との相談が数件あり、それを基に開発し現在テスト販売しているのが「はじめての積み木」であり「間伐材ログキッズ」である。26年度は、「ウッドブロック」に続く間伐材加工品の主力商品として、「はじめての積み木」・「間伐材ログキッズ」・「間伐材ログキット」の商品化を実現すると共に、旋盤技術を習得し「木の器」の商品開発をはじめ新たな間伐材加工品の開発も併行して進めてゆきたい。ネットワーク(MELON・生協組織・南三陸木の家づくり互助会・幼稚園・保育園等)の最大限活用を図ると同時に、新たな活動協力先として「日本デザイナー学院仙台校」との共同による、商品撮影やイラストを盛り込んだ効果的なパンフレット等を新たな広報ツールとして製作し普及拡大を図る計画である。上記の間伐材加工品開発においては、栗原市の「平成26年度新製品創出支援事業」への応募を、東北職業能力開発大学校との連携にて計画中です。

2.循環型林業の仕組みづくり 一森林保全整備活動への比重拡大と作業技術向上及び新たな試み

昨年からスタートした林野庁の森林山村多面的機能発揮対策事業は、事業期間が1年延長になり平成28年度迄継続が決定した。森林保全人口の裾野を広げる意図で、森林保全作業における労務費や燃料代等の必要経費が賄えるのが大きなメリットである。南三陸町の個人山主とは”森林賃貸借契約”を正式に結び、より本格的な林業に特化できる下地が整った。25年度中に伐採や搬出作業で使用する動力ウィンチ等の装備も新たに獲得できた事は、より安全な作業や今迄出来なかった困難な作業にも対応する事が出来るようになり、より実践的な作業技術の向上に繋がっている事に加え、作業技術向上や安全な作業を担保する為の外部研修も受講してゆく。本年度は前年度伐採した間伐材の搬出を中心に、週3日間のペースで山に入り込んでの作業活動を考えており、南三陸町の復興住宅建設用に一定量の材積を確保すると同時に、間伐材加工品製作用に製材し乾燥→ストック、何時でも加工できる体制を確保。間伐材加工品以外でも、枕木や敷石の代用として間伐材を活用したいとの打診もきており、新たな活用として進める予定である。また林野庁の補助事業とは別に、南三陸町の5.6haの森林保全整備も年度中に着手を予定しており、原木として木材市場への販売の他、NPOとして林業での総合化事業計画(農政局：六次産業化事業)での天然乾燥の素材生産や間伐材で整備する木材加工施設&モデル住宅を申請中であり、早ければ年度内にも計画着手が出来そうな状況である。

3.薪ストーブの導入促進 一広報ツール・ネットワークを活用した普及広報活動の拡大

毎回少しずつ改良が加えられ、機能やデザイン的にも既存のストーブと競えるレベル迄到達していると自負。25年度中に20ページにわたる薪ストーブ専用のカタログを整備済みであり、本年度は様々な機会を通じ、ネットワークを最大限活用して本腰を入れ普及台数の拡大に繋げてゆく。

活動全般におけるネットワークは確実に広がってきていますが、団体内における活動参加者が圧倒的に少なく危惧しております。森林保全作業の活動場所は栗原市や南三陸町が中心になりますが、1日の活動で山の景色が変わります。様々なロープワークやチェーンソー・ウィンチ等を使った作業は心と体のリフレッシュに最高です。山の整備や間伐材の活用が毎年着実に森の循環の復活に近づいている事を信じ、ぜひ多くの皆様が活動に参加して頂ける様願っています。

(千円)

事業名	NO	事業内容	事業内容の詳細	備考欄	実施時期	実施場所	売上
間伐材ステーション事業	1	間伐材ステーション 栗原若柳での定例活動	間伐材の搬入～薪作り(薪割り・薪棚での乾燥)、 未利用材の受入れ、活動対価としての提供と販売	自主事業	通年 毎月第2日曜日	栗原市若柳 間伐材工房	100
	2	森林・山村多面的機能 発揮対策事業(林野庁)	除間伐・集材・搬出を中心とした、栗原市及び南 三陸町における森林保全整備	林野庁 補助事業	通年：週3回	栗原市・南三陸町	1,600
	3	循環型林業構築：森林作 業比率拡大と新たな試み	事業としての「イグネ伐採」作業委託受注(建物・ 電線隣接等特殊伐採含む)と間伐材出口への挑戦	自主事業	通年	宮城県内全域	800
木質バイオマス普及事業	1	薪ストーブ普及・販売	パンフレットを製作し、地域イベントや体験会・ ネットワークを活用した普及活動展開	自主事業	通年	宮城県内中心に 全国に情報発信	7,000
	2	木質バイオマス関連 セミナー・体験会の開催	再生エネルギーの地産地消・薪ストーブ普及に関 連した、セミナー&体験会等各地で開催する	自主事業	通年	石巻・南三陸町 仙台市周辺	100
間伐材工房 運営事業	1	間伐材製品の 開発・加工・販売	間伐材加工品の開発・製作・販売。活動にて材料 確保～製材～加工～普及の仕組確立を目指す	自主事業	通年	宮城県内中心 に全国展開	8,400
	2	樹を使った体験会・ 教室・講座等の開催	林業体験・木工体験・薪割り・マイ箸づくり・窯 焼きピザ等の各種体験会開催と出前講座	自主事業	通年 出前・工房体験受入	間伐材工房を核に 宮城県全域	200

